

明けましておめでとうございます。本年も引き続き、美作岡山道路の建設推進に対しご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本号では、11月定例県議会において美作岡山道路に関する質問がありましたので、ご紹介します。また、飯岡地区第7回住民説明会の開催も併せてご案内させていただきます。

11月定例県議会での質問

平成29年11月定例県議会では、美作岡山道路に関して「代表質問」と「一般質問」がありました。

○自民党代表質問（井元県議）

「美作岡山道路を早期に全線開通させなければならない。どのように取り組むのか。」

【答弁】

美作岡山道路については、来年度の供用に向けて、瀬戸・熊山間、佐伯・吉井間の整備を推進しており、未着手区間についても、事業化の準備を進め、早期の全線開通を目指していく。

○一般質問（青野県議）

「美咲町内のルートについて、県の基本的な考え方はどういったものか。現在の事業進捗状況と今後の取り組み方針なども含め、説明して欲しい。」

【答弁】

美咲町内のルートは、総合的に検討したうえで計画したものであり、美咲町長をはじめ地元から、飯岡地区へのインターチェンジ設置も含めた早期整備の要望もあることから、現在のルートで進めていく。

また、測量のための立ち入りには、8割を超える地権者の同意が得られている。

先月には、町長や町議会議長から早期建設に向けた測量着手への強い要望をいただき、反対理由とされている内水対策等を詳細に検討するためにも、まずは、測量に着手する必要があると考えている。

いずれにしても、引き続き、丁寧な説明に努め、一日も早い全線供用を目指していく。

今後の進め方

道路計画や内水対策などの話し合いを進めていくためには、より具体的で正確な情報をお示しするとともに、詳細な検討をおこなう必要があります。そのためには地形などを正確に測量することが不可欠です。

測量の立ち入りについては、8割を超える同意が得られたこともあり、飯岡地区第7回住民説明会で具体的な進め方をお知らせした後、今年3月頃から、道路などの公有地に、測量の基となる基準点と水準点を設置し、その後、測量に伴う立ち入りの協力が得られた土地について、測量を実施していく予定です。

飯岡地区第7回住民説明会のご案内

飯岡地区第7回住民説明会を次のとおり開催いたします。

この説明会では、測量に関する今後の予定などを皆様にお知らせしたいと考えておりますので、是非ご参加ください。

日時：平成30年1月28日（日） 18：00～

場所：飯岡体育館



岡山県マスコット「もっち」
「うらっち」と仲間たち